



不撓不屈



常磐同窓会会長 梶原雅仁

今、私達を取り巻く環境は厳しさを増しています。東日本大震災からの復興・放射能問題・エネルギー問題・デフレ・増税・少子高齢化・TPP・欧州危機・中国や韓国との領土問題等々、世界をリードしてきた日本経済は、危機的状況にあり、まさしくパイが小さくなっていきます。この様な状況にあっても、私たちは、この国で暮らし人間として成長し続けなければなりません。誰かに頼ったり外的要因を待つ事では、この難局は乗り越える事は出来ません。自分達の未来は、自分達で切り開いて行かなければなりません。

人間も動物も植物も、厳しい環境で育つと素晴らしい能力を発揮します。この厳しい

時だからこそ、「不撓不屈」の精神で乗り切って行こうではありませんか。

卒業生諸君
卒業おめでとう。そして、常磐同窓会の入会を歓迎いたします。人生で最も多感な大事な時期に、帯広三条高校で過ごして多くの経験をされて来たと思います。帯広三条高校は、二〇一五年に創立百周年を迎えます。この間沢山の先輩達が、歴史と伝統を繋いできました。時間の経過が歴史と伝統を築くものではありません。そこには、脈々と受け継がれて来た「帯広三条魂」が根底に流れています。そこに、卒業生の皆さんがこれから、新たな一ページを刻んでくれ

ることになります。今こそ「不撓不屈」の精神で乗り切る諸君のこれからの活躍が、日本を、世界を変えていくと言っ

発行
080-2473
帯広市西23条南2丁目12番地
帯広三条高校内
TEL(0155)5501
常磐同窓会公式ホームページ
<http://sanjo-tokiwa.com/>
帯広三条常磐同窓会
会長 梶原雅仁
編集 深澤知博
文化・体育部 香川喜義
事務局

三条高校



卒業生代表 富樫奈美

私は三条高校の生徒会長を務めることができて本当に良かったと思っています。生徒会長の仕事は想像以上に大変でしたが、素晴らしい生徒会の仲間が支えてくれたことと三条が大好きという理由から頑張ることができたと思います。私は誰にも負けないくらい三条が大好きです。

まず、三条生の仲間が大好きです。辛い時は一番側で支えてくれる頼もしい存在であり、嬉しい時は共に喜び合える大切な友人達です。その仲間達のおかげで、毎日学校に

ても過言では有りません。諸君は、皆平等に大きな可能性を持ち、若さに溢れています。平成二十七年に迎える創立百周年の慶びを同窓生の皆様と共に祝いしたいと思います。「帯広三条魂」を胸に秘めて、活躍されることを祈っています。頑張った人には、頑張った答えが必ず付いてきます。諸君の健闘を祈ります。

行くのが楽しみでした。そして先生方は、お忙しい中、頻繁に講習会を開いて下さったり、毎日ノートを添削して下さい、進路について真剣に相談に乗って下さいました。先生方のご協力がなければ、私達は進路を実現することはできなかったと思います。先生方が私達の為に一生懸命になって下さいます。このような理由から私は三条が大好きです。

正直、自分なんかが生徒会長でいいのかと悩んだこともありましたが、大好きな三

総会報告

条の力になりたいという思いから頑張ることができたと思っています。

私達、三年生が主体の生徒会で学校祭を成功させることができた時は、言葉にならないくらい嬉しかったです。中夜祭の花火の時に辛いこともあったけど頑張つて良かったと生徒会のメンバーで泣いた夜は忘れません。

これからも三条魂を忘れずに生きて行きます。三条高校本場にありがとう。

昨年六月七日にホテル日航ノースランド帯広にて、平成二十四年度の総会が開かれました。梶原会長挨拶の後、平成二十三年度の事業報告・決算についての説明があり、監査報告後に承認されました。続いて平成二十四年度事業計画と予算案を審議し、承認されました。また三十八期・三十九期の新年懇親パーティーの代表幹事の方々から報告と挨拶をいただきました。総会終了後、懇親会が開かれ、昔を懐かしく思い出しつつ、和やかに親睦を深めることができました。総会は毎年六月中旬に開催しておりますので、皆さまのご参加をお待ちしております。

つ
な
ぐ

校 長 井 上 政 史

常磐同窓会の皆さま、
日頃より三条高校を物心
両面から応援していただ
いていることに心より感
謝申し上げます。

昨年の四月に三条高校
に赴任して以来、会長 梶
原雅仁様を始め、多くの
同窓の皆さまから学校経
営のヒントやアイディア
を頂戴しての一年が過ぎ
ようとしています。

本校への異動が発表さ
れた時、周囲はもとより、
遠く離れたところからも
「今、道内で最も勢いの
ある良い学校に行く
ね!」と激励の電話をい
ただき、喜んで着任しま
した。宿泊研修では「三

条でがんばる」と入学し

て間もない一年次生の気
迫がうれしく、やがて三
柏戦でのさい先の良い勝
利、野球部の北大大会での
活躍、そして全校一丸と
なった応援、続々とつづ

く部活動での全道・全国
での活躍、合唱部の二年
連続文部科学大臣賞…、
まさに「勢いのある三条」
を実感し、「今の三条」
を預かつての一年でし
た。

高校生は自分が入学し
た時の先輩と自分が三年
次生になった時の後輩の
合わせて五年間の仲間を
視界に入れて、生き、巣
立って行きます。同窓の

皆さまが築いてきた文武

両道の伝統、勢いと流れ、
それらをこの五年間に上
手につなげ、広い視野を
持ち、地域に応える人づ
くりを行うのが私たち教
職員の役割ではないかと
考えています。

この「つなぐ」成功の
カギは同窓生の皆さまが
握っています。皆さまの
高校生だった頃のこと、
現在のご活躍されている
様子等、いろいろなこと

を明日の三条、百周年を
迎える三条のために与
え、伝え続けていただけ
るよう今後ともよろしく
お願いいたします。

新職員より

事務長
片 桐 隆

三条に赴任して早一年近く。
この間多くの常磐同窓生の皆
様にお世話になり、また、一
月の新年パーティでは常磐の
団結力とパワーに圧倒されま
した。

私、生まれは新潟県で前任
は長万部高校と、十勝は初め
ての勤務になります。皆様
と一緒に三条高校生を盛り立
てていきたいと思えます。よ
ろしく願います。

英語科教諭
小 元 淳也

釧路明輝高校から赴任して
参りました。今まで経験した
学校と比べ、生徒の目標も、
生徒に課す要求のレベルも高
い環境の中、緊張の抜けぬま
ま一年が過ぎようとしていま
す。五十年前には父も勤務し
たことのあるこの学校で、生
徒の夢の実現のためにがん
ばっていきたいと思います。
どうぞよろしく願います。

数学科教諭
篠 田 昌 宏

今年度、帯広柏葉高校より
赴任して参りました。十勝を
代表する両校に勤務できるこ
とをとても幸せに感じていま
す。

三条生と柏葉生は、氣質が
とても似ているので、転勤し
た実感が湧かない一年でした。
今後は更に生徒理解に励み、
より三条生の良さを引き出せ
ればと考えています。どうぞ
よろしく願います。

理科教諭
原 林 章

今年度、オホーツク管内の
女満別高校より赴任して参り
ました。十勝管内の学校は初
めての勤務であり、気持ちを
新たに臨んだ一年でした。

昨夏の北海道大会におい
て、帯広三条高校野球部が準
決勝まで進出する快進撃を見
せました。選手の活躍を支え
たのは紛れもなく、全校生徒、
卒業生の皆様、地域の皆様の
全力応援によるものでした。
多くの力が結集すると、よい
結果につながるものだと思
い、再認識されました。

今後とも力を込めてやってい
こうと思っております。どう

ぜひよろしくお願いいたします。



数学科教諭
高澤 健

音更高校より赴任いたしました。

自分自身、初めての進学校勤務であり、多くの場面で戸惑うことが多かった気がします。今現在でも、勉強と部活の両立に奮闘する三条生の姿を間近に見て、自分を奮い立たせる毎日です。

今後も生徒とともに努力し、生徒とともに成長していきたいと思っています。

退職者より



地歴公民科教諭
齊藤 朗純

歴史や政治・経済、倫理など私が教えてきた教科はほとんどの生徒が暗記科目だと思っているようだ。確かに覚えることはある。いやたぐさんありすぎる。しかしたくさんの事項の裏には多くの人々の生活の喜怒哀楽があり、社会科学の学力の基盤はそれらの人々に共感できる想像力の上に、各科目にはそれを学ぶ

人々へのメッセージが込められている。授業は退屈かもしれないが、多くの先人たちの知恵と人間への愛がその裏には隠されている。つたない授業ではあったが、三条高校で素直な生徒たちに教えるという教師冥利に尽きる経験ができたことをみなさんに感謝したい。三条生が進路において良い成績を残すことを願っています。三条生が同時に成功だけでなく、心豊かな人生を歩むことができることを祈っています。



業務主任
尻江 敦

故事に「悦しきかな汝蘭室の友に交りて麻畝の性と成る」とあります。まさに、学び語らう三条生の姿がほうふつとします。蘭室に入れば、自然に香りが身につくように、高貴な人と交われれば、自身の人格も香り高いものになる。この学び舎で培われた温かな人柄や身近なありのままの姿を周囲に伝えて行けるのは、受け継がれてきた「文武両道」の伝統が、根本に有るからなのでしよう。



私の二人の子供も三条生でした。娘は吹奏楽で息子は野球部、夜遅くまでの練習漬けの毎日で伝統と根性を叩き込まれた様です。先日、その親が集い、あつと言う間の一時を過ぎしました。私を始め、皆がとも三条が好きなのです。

四年と短い期間でしたが、三条生の大切な環境を守る仕事に就けた事を誇りに思い、三条高校の益々の発展をお祈り申し上げます。ありがとうございました。

活躍する各部



野球部
平山 直也

竹中君

学んだこと



女子テニス部
泉川 裕季菜

私には部活動でなくてもテニスの練習ができる環境はありました。私のテニス人生はもともと充実していたかもしれないが、一人の人間として考えると、部活動を選んで正解だったと思います。三条テニス部で学んだ数えきれないことは、テニスの技術向上よりもはるかに大切なものでした。支えて下さった全ての方に感謝します。

支え



スケート部
下坂 和彦

私はこの三年間、多くの方々に支えられ、スケートを続けていくことができました。共に苦難を乗り越えた仲間、指導してくださった先生方、そして、いつも応援してくださった保護者の方々。本当に感謝しています。

充実した三年間



合唱部
下田 つかさ

私の高校生活を振り返ったとき、八割以上が部活の思い出です。辛い事も楽しい事も等しくありましたが今では全てが思い出です。こうして、いい仲間と出会い三年間過ごせた事を幸せに思います。そして、多くの支えて下さっている人達がいる事を部長になつてより感じました。その人々に感謝しながら、これからも合唱部をよろしく願います。

感謝



応援団
山口 沙也香

今年度は野球部の皆さんの頑張りのお陰で、応援団の活動が例年よりも多かったのですが、とても充実した活動ができました。それに伴い、団員が活動できるように協力して下さった生徒会の皆さん、吹奏楽部の皆さん、先生方、本当にありがとうございました。来年度以降も、三条に元気を与えられる活動ができるよう、応援団を宜しくお願いします。

部活動の活躍（2012年度）

バレーボール部	高体連地区男子出場	高体連地区女子3位	選手権大会（春高バレー）地区女子出場
バスケット部	高体連地区女子3位	高体連全道男子ベスト16	選抜優勝全道男子ベスト16、女子出場
	東北北海道大会女子出場、男子5位	新人戦全道男子出場	新人戦地区女子3位
ハンドボール部	高体連全道男女出場 女子ベスト8	国体道予選男子出場	
テニス部	高体連全道男子シングルス、ダブルス出場 女子団体出場 女子個人ダブルスベスト8 女子個人シングルス3位	高体連全国女子個人シングルス出場	新人戦全道男子シングルス、ダブルス出場 女子団体出場
バドミントン部	高体連北北海道男子団体ベスト8 男子ダブルス3位	高体連地区女子団体3位、ダブルスベスト8	
	新人戦北北海道男子団体3位 女子団体出場 男女ダブルス出場	秋季地区男子ダブルス優勝	
卓球部	高体連地区男女出場	新人戦全道シングルス男女出場	国体全道男子2名出場
ソフトテニス部	高体連地区女子ダブルスベスト16	新人戦地区女子出場	
アイスホッケー部	北・北海道選手権地区3位	NHK杯地区4位	
陸上部	高体連全道18名出場	インターハイ男子棒高跳出場	
	新人戦全道20名出場 男子棒高跳優勝 男子やり投げ5位	国体全道女子400m7位	
剣道部	高体連地区男子団体3位、女子団体2位	国体道予選女子個人1名出場	
	新人戦全道男女団体出場、男子個人1名出場		
野球部	春季大会地区2回戦	北北海道大会ベスト4	秋季大会地区準優勝
アーチェリー部	高体連全道男子個人6位 女子個人3位	新人戦全道男子個人8位、女子団体3位 女子個人優勝1、8位1	
サッカー部	高体連地区ベスト8	選手権地区2回戦	東北北海道ユース新人大会地区ベスト4
	全道ユースフットサル選手権準優勝	プレイヤーズカップ全十勝フットサル3位	
スケート部	スピード	高体連全国男子500m8位、1000m8位 女子2000mR5位	
		全日本ジュニア男子パシュート5位 女子1000m1回目7位	
	フィギュア	高体連全道総合優勝	高体連全国女子2名出場 国体北海道代表
ソフトボール部	高体連地区出場		
吹奏楽部	北海道吹奏楽コンクール高校A編成銀賞	北海道アンサンブルコンクール出場	
合唱部	NHK全国学校音楽コンクール第1位金賞、優良賞	全日本合唱コンクール第1位金賞、文部科学大臣賞	
美術部	高文連全道優秀作品1名、入選5名		
書道部	高文連全道文化連盟賞1名、出展14名	国際選抜書展北海道地区優秀校 秀作賞1名 入選7名	
	北海道学生書道展表彰校 推薦賞4名 特選7名		
華道部	高文連交流会参加		
演劇部	高文連支部演劇発表大会出場	高文連支部演劇ゼミナール参加	
フィールドサイエンス部	全道理科研究発表大会奨励賞		
写真部	高文連全道入選1		
茶道部	高文連支部野点研修会参加 茶会研修会参加		
図書局	高文連全道図書館報コンクール奨励賞		
放送局	NHK杯全国高校放送コンテストラジオドキュメント部門準優勝 テレビドキュメント部門制作奨励賞		
	全国総文祭AP部門文化庁長官賞		
	高文連全道放送コンテストアナウンス部門最優秀賞 ビデオメッセージ部門5位 CM部門8位		

同窓会 この一年			
5月8日	同窓会奨学生決定	8月5日	同窓会ゴルフ大会（於：帯広国際CC）
5月15日	同窓会奨学生認証式（20名）	1月15日	新年懇親パーティー
5月17日	役員会（とかち館）		（幹事：第39期生、昭和64年3月卒）
6月7日	総会並びに懇親パーティー	3月1日	同窓会新聞・常磐木発行
	（ホテル日航ノースランド帯広）		同窓会入会式（第63期生入会）
6月～	全道・全国大会出場の部活動に援助		
9月	会費納入案内・会報発送		
※上記以外に、各地で支部の活動や部活動OB会の活動が行われています。			

藤丸が「帯広三条高校の歩み」五七〇枚写真真寄贈

帯広三条高校卒業生で藤丸の元社員
の長谷川政利さんと藤丸の非常勤監査
役の藤本雪雄さんが、平成二十四年
十二月十二日（水）、帯広三条高校に
来校され、長谷川さんが周年記念展や
部活動の活躍を記録した写真五七〇枚
を井上政史校長に手渡されました。
二〇一五年に本校が一〇〇周年を迎
えることに合わせて寄贈していただき
ました。写真は開校七十、八十、九十周
年の際に藤丸で開催された記念展示会
（あゆみ展）や、野球部が一九八六年
に甲子園出場の様子や、卒業生で女優
の十勝花子さんが来校した際、生徒と
一緒にソフトボールに興じた姿などを
写したものが収められています。
寄贈していただいた写真は、現在本
校同窓会記念館に他の資料と共に
一〇〇周年記念事業に向けて保管され
ています。

●各支部の近況●

札幌常磐会

ご卒業おめでとう御座います。今後のご活躍心よりお祈り申し上げます。

みなさんの活躍を、帯広三条高校のHP・新聞で拝見していました。

私たち常磐同窓会札幌支部は数千人の三条卒業生で組織されています。

一昨年札幌役員交代があり、最初のイベントが昨年三月二十七日の「札幌常磐同窓会総会」でした。一〇〇人近い卒業生がキリンビール園に集結し、終わらない歓談が続いていました。料理は美味しい、ゲームで景品は当たるし、十分前まで見ず知らぬ横の人と、十五分後には仲良しになっているし、ただただ同窓会とは不思議な縁の集まりだと思えます。残念だったのは参加の最少年齢が四十歳代で若手が欠けた事でした。

六月には「第十八回三柏ゴルフ定期戦」、九月には「第十二回帯広三条高校ゴルフコンペ」が開催されました。高校の同窓の「縁」で仲間が集まり、一緒に笑える時間を持てる事に素直に感謝です。

卒業生のみなさんは、これから色々なステージに飛び込んで行きます。

帯広三条高校の諸先輩を少し頼ってみませんか？ 案内頼りがいのある観客になるかもしれませんよ！ 三条高校の名前を出したら、目の前のお客さんが三条高校の「優しい先輩」かもしれませんよ！

会長 関 寛氏

札幌市中央区北一条東三丁目三番地

中道リース株式会社

☎ 〇一一二八〇一二二六六

FAX 〇一一二八〇一二二七二

E-mail: h.seki@nakamichi-leasing.co.jp
事務局 石川雅啓氏

札幌市豊平区平岸一条二丁目四番地二十五株式会社 いしかわ不動産鑑定事務所

☎ 〇一一八八七七六六六

FAX 〇一一八八七七六六六

E-mail: ishikawa@ishikawakantei.jp

幕別三条会

幕別三条会は隔年で幕別本町と札幌内で開催しています。昨年二十四年は札幌内三条会を開催しました。同窓生でもあります岡田和夫町長をはじめ諸先輩、後輩共々たのしく懇談し又ビンゴゲームで豪華賞品？をゲットしたりと楽しい時間はあっという間に終了しました。その後も余韻を楽しむ様に夜の街に繰り出してしまふ程でした。

ただ近年は、先輩後輩共、参加者が減少している様に感じられます。何かもつとたくさん同窓生が集まり、親交、親睦を深められたらと思うのですが、なかなかいい案が思いつきません。実現出来る様頑張りたいと思います。現後輩達の色んな分野での活躍は紙上等で報道されていて、それを見る度にたのしく感じています。

これからは頑張つてたくさん思い思いの出を作つていって下さい。そして同窓会でいい出逢いをしたいと思っています。

最後に常磐同窓会の皆様又関係各位のご健勝、ご活躍を心から念じ投稿の締と致します。

会長 大上雄司氏(昭和四十五年卒業)

中川郡幕別町札幌内あかしや町

六十一番地の二十七

☎ 〇一五五五五六一六四〇四

事務局 妹尾 真氏

中川郡幕別町新町一二二二三

☎ 〇一五五五五二九八二



帯広三条・東京常磐会

会の名称が長いので報告では略称化して「東京三条会」としますが、当会には女優さんが三名おられます、毎年公演がある度に先輩後輩が席を連ねて観に行きます。今年は平淑恵さんは「無法松の一生」で未亡人役を好演し、中川和恵さんは東北被災地の家族をテーマにした舞台上で軽妙な演技を披露しました。もう一人若手の南風ゆりさんは今風の若い女性の有り様を熱演してくれました。

三条健児にはスポーツに限らず、文化系にも大いに注目して下さい。

東京三条会では待望のホームページを開設しました。徐々に内容を充実させますのでご期待下さい。年度を締めくくる「総会・懇親会」には来賓として梶原雅人同窓会長、谷脇正人幹事長と井上政史校長も出席され、総勢八十名の参加でした。今年

は中川和恵さんが後輩のOBと共に半年間稽古を重ねた「琉球舞踊」を披露して新風を吹き込み、大いに会場を盛り上げました。最後に計報です。当会の幹事長・片山 昇氏（S三十五年卒）が九月急逝致しました。合掌

〈文責〉多田 護

会長 多田 護氏

千葉県千葉市美浜区

真砂三丁目十八一三〇一

☎ 〇四三二七八一二〇一

☎ 〇四三二七七七九〇四

事務局 伊賀雄史氏(幹事長)

東京都中央区日本橋室町一丁目

五番十五号昇賢ビル三階

伊賀事務所内

☎ 〇三二六二四一五五五

東京定時制常磐会

会長 森下芳夫氏

東京都小平市天神町二丁目

三五四一三一〇二

☎ 〇四二一三四七一二九二

道庁常磐会

会長 山本武雄氏

札幌市中央区大通東九丁目

一一一九一三〇七

☎ 〇一一二四二二三八六

三条姉妹常磐会

会長 三田千代氏

音更町大通り五丁目三

芽室常磐会

平成二十三年十一月二十六日駿河屋食堂にて会員十五名の参加で総会を開催致しました。年が明けて平成二十四年二月二十二日に新年会を開

催致しました。

総会、新年会の懇親会では先輩、後輩の枠を超えながら帯広三条高校での思い出話に花を咲かせていました。また、記憶が薄れている場面やエピソードなどは、参加者の細い記憶の糸をアルコールで馴染ませながらゆつくりと解いていく時間がとても楽しいひとときでありました。

夏には、帯広三条高校の学校祭訪問や北海道大会に出場された野球部の試合観戦を事業として開催しました。スタンドで鳴り響く応援歌「青春の栄え」。そして勝利後の「校歌斉唱」、十勝・帯広の空に大きく響き渡らせる瞬間を共有できたことはとても有意義でした。

平成二十四年十一月二十七日に新年度の総会を開催して一年のスタートとなりました。

今後も芽室町に住む人たちが帯広三条高校の思い出を多に語れる芽室常磐会でありたいと思いました。

会長 神谷和明氏

芽室町東七条三丁目一

☎ 〇九〇一五二二〇〇九一

事務局 江崎 満氏

芽室町東三条三丁目八

☎ 〇九〇一八九〇八三三八一



最高の仲間

第三十九期代表幹事

加藤 康 治

平成二十五年一月十五日、第三十九期が当番幹事を務める常磐同窓会新年懇親パーティーが開催されました。和太鼓の演奏を合図に開会宣言がなされ、同窓会会長挨拶、来賓祝辞、祝宴と順調に進んでいきました。祝宴の中では「三柏戦の変遷」を披露、過去の記憶を思い起こす良い機会になったのではないかと思います。その後、集まった皆様の一番の楽しみである大抽選会は趣向を凝らし大盛況、応援団の「拍手」と「応援歌第一」で会場の熱気は最高潮に達し、最後の万歳三唱まで熱気は冷めることなく、盛会のうちに終了することができました。

「楽しいパーティーをありがとう」と声をかけてくれる来場者を見送るうちに、私たち三十九期はこの一年間の苦勞を忘れ、やり遂げた満足感で一杯になりました。

二十数年ぶりの再会にもかかわらず、何の違和感も無く集い、当時は懐かしむ話よりも新年懇親パーティーを成功させるために議論を重ね、準備作業に駆け回った三十九期の仲間

が、最後には全員笑顔でいました。

幹事として、このパーティーに参加される皆様に楽しんで頂くために活動してきたはずですが、実は私たち三十九期がいちばん楽しい思いをさせて頂きました。

この事業に関われたことに、そしてこの事業を私たちに繋いで頂いた先輩たちに、心から感謝いたします。そして今後は、後輩たちへ繋いでいく役割と責任を担っていきます。

最後に、新年懇親パーティー開催に多大なるご協力を頂いた皆様方に感謝申し上げますと共に、常磐同窓会の今後益々のご発展と会員皆様のご健勝を心よりご祈念申し上げます。

最後に、新年懇親パーティー開催に多大なるご協力を頂いた皆様方に感謝申し上げますと共に、常磐同窓会の今後益々のご発展と会員皆様のご健勝を心よりご祈念申し上げます。



卒業生の進路(過去3年間)

国公立大学

■道内

- 北海道大学
- 札幌医科大学
- 旭川医科大学
- 小樽商科大学
- 北海道教育大学(札幌・岩見沢・函館・旭川・釧路)
- 室蘭工業大学
- 北見工業大学
- 帯広畜産大学
- 釧路公立大学
- 公立ほこだて未来大学
- 札幌市立大学
- 名寄市立大学

■道外

- 弘前大学
- 秋田大学
- 岩手大学
- 山形大学
- 信州大学
- 茨城大学
- 埼玉大学
- 富山大学
- 千葉大学
- 金沢大学
- 大阪教育大学
- 島根大学
- 琉球大学
- 群馬大学
- 静岡県立大学
- 首都大学東京
- 秋田県立大学
- 青森県立保健大学
- 部留文科大学
- 北海道経済大学
- 島根県立大学
- 静岡大学
- 鳥取大学
- 山口大学
- 名桜大学
- 新見公立大学(その他)

短期大学

■国公立

- 市立名寄短大
- 秋田公立美術工芸短大
- 山形県立米沢女子短大

■私立

- 北星学園大学短大部
- 北海道武蔵女子短大
- 帯広大谷短大
- 札幌国際大学短期大学部(その他)

私立大学

■道内

- 北海学園大学
- 北星学園大学
- 藤女子大学
- 北海道医療大学
- 天使大学
- 北海道薬科大学
- 日赤北海道看護大学
- 酪農学園大学
- 札幌大学
- 旭川大学
- 北海道文教大学
- 北翔大学
- 北海商科大学
- 札幌学院大学
- 札幌大谷大学
- 北海道工業大学
- 札幌国際大学
- 千歳科学技術大学
- 札幌保健医療大学(その他)

■道外

- 学習院大学
- 青山学院大学
- 国立音楽大学
- 法政大学
- 中央大学
- 早稲田大学
- 明治大学
- 明治学院大学
- 東京理科大学
- 立命館大学
- 関西大学
- 同志社女子大学
- 京都産業大学
- 国立音楽大学
- 東京音楽大学
- 武蔵野美術大学
- 京都外国語大学
- 関西外国語大学
- 日本大学
- 日本体育大学
- 京都女子大学(その他)

高等看護学校

- 帯広高等看護学院
- 北海道社会事業協会帯広看護専門学校
- 北海道医療センター附属札幌看護専門学校
- 旭川厚生看護専門学校
- 釧路労災看護専門学校
- 昭和大学医学部附属看護専門学校(その他)

常磐同窓会役員

会長	梶原 雅仁(昭50年卒)
直前会長	山田 英和(昭41年卒)
副会長	金澤 耿(昭41年卒)
副会長	松本 健春(昭48年卒)
副会長	鈴木 慎一(昭49年卒)
副会長	嶋崎 隆則(昭50年卒)
副会長	矢吹 定夫(昭50年卒)
監査	村上 剛章(昭50年卒)
監査	河合 敏(昭56年卒)
幹事	谷脇 正人(昭59年卒)
総務部長	児玉 康博(昭56年卒)
厚生部長	高田 浩司(昭53年卒)
文化体育部長	深澤 知博(昭50年卒)
学校部長	藤田 篤哉(昭57年卒)
組織部長	仁木 雄人(昭58年卒)
事務局次長	香川 喜義(昭55年卒)
事務局次長	水崎 忍(昭56年卒)
事務局次長	立浪 哲也(昭57年卒)
片桐 隆(事務長)	

平成25年3月卒業生(第63期) 同窓会幹事

1組 敬松 稜 / 村西穂奈美
2組 後藤 稜 / 鈴木 里歩
3組 原田健太郎 / 石田 優菜
4組 山根 慎吾 / 宮口 榛菜
5組 三宅 慶太 / 大竹 美鈴
6組 松浦 孝則 / 細矢 宙那
7組 本田 浩平 / 遠藤 奈菜

常磐同窓会奨学金について

本会では就学困難な在校生徒に対して一人月額八千円(年間九万六千円)(返還の義務は不要)の奨学金を支給しています。(育英会会計より支出)支給人数は二十名程度です。申込みは単年度ごとで、毎年四月上旬に募集し、同窓会学校部を含めた奨学運営委員会において奨学生を決定しております。

編集後記

「常磐木」編集に携わりますと、同窓生・在校生・職員と三条に関わった皆さんの三条への愛をあらためて強く感じます。今春単位制四期生が巣立っていきませんが、変わるべきところと変わってはいけなところをしっかりと見極め、青春時代の夢を育み、いつまでも誇らしい母校であり続けることを祈念し、第五十七号の発行にいたします。ご多忙の折にも関わらずご寄稿いただきました皆様心よりお礼申し上げます。

同窓会新入会員

男子	134名
女子	143名
合計	277名

同窓会員総数

27,163名

平成24年度 体育・文化後援会特別会計(体文甲子園基金)

中間決算 平成24年12月末日現在

前年度繰越金	103,081円
預金	8円
計	103,089円

支出	
全国大会出場横幕	103,089円
計	103,089円

差引残高 0円